

## 平成29年度「全国学力・学習状況調査」の結果と今後の方策（篠島小6年生）

☆学力調査について

○よかった点 ▲課題のある点

### 国 語

○俳句の情景を考えたり、ことわざの意味を理解して表現に用いたりすることは比較的よくできていました。

○漢字を正しく読む（期限、事務室など）ことは、比較的よくできていました。

○「目的や意図に応じて内容の中心を明確にして書く」問題は、比較的よくできていました。コミュニケーションタイムで書かれている内容を理解したり、自分なり意見を考えたりする活動の成果が現れているようです。

▲手紙の後付に必要な「日付、署名、宛名」構成の理解が不十分でした。また、漢字を正しく書く問題（対象、箱を置く）の正答率が低く、読むことより書くことを苦手としています。

**対策** 漢字の読み書きについては、漢字ドリルや漢字小テスト等を計画的に行い、新出漢字はもちろん、既習の漢字についても確実に定着させたいと思います。

○「読むこと」登場人物の相互関係や心情、場面についての描写を捉えることは比較的できていました。

▲「目的や意図に応じて自分の考えを書くこと」「物語の叙述を基に自分の考えをまとめること」など「書くこと」の分野の問題を苦手になっている児童が多いようです。特に、記述式の回答を求められたとき、無回答の児童がやや多く見られます。

**対策** コミュニケーションタイムで新聞記事から様々な考え方や価値観に触れ、互いに意見交換する中で自分なりの意見や考えをもてるようになってきています。引き続き、読書指導、作文・日記指導を継続して実施し、自分の考えを表現できる力を伸ばします。

### 算 数

○整数や小数の乗法、商の分数表記など計算問題はよくできており、数量や図形についての基礎的な表現処理能力は十分身に付いています。

○立方体の面と面との位置関係、口を用いて立式するなど、数量や図形についての知識・理解は比較的よくできていました。

▲「底辺と面積の関係」「資料と二次元表の関係」など、数量関係の問題の正答率が低いことが分かりました。計算処理能力はありますが、それを応用する数学的な考えの力が低いことが分かりました。

▲きまりや求め方、理由などを説明する記述式の問題ができていない児童が目立ちます。二つの数量関係や比較・割合の関係などの理解が苦手な児童が多いようです。

**対策** 問題文からの読み取りだけでなく、2つの数量関係や比較対象の意味など、図や表、線分図など視覚的に関係性が捉えられるよう指導方法を工夫します。

分かっていること、求めることなど筋道を立てて答えを導けるように丁寧な指導を心がけていきます。

また、記述式の説明を求める問題では、答えが分かっても上手く説明できない児童が多いようです。語彙力・表現力の低さも原因の一つと考えられます。国語学習や話し合い活動など、学校教育の中で論理的に自分の意見や考えを発表できる力を育てていきます。

## ☆生活習慣や学習環境に関する調査について

○よかった点 ●課題のある点

- 「早寝・早起き・朝ごはん」など、規則正しい生活習慣が身につけている児童が多いです。また、「学校に行くのが楽しい」「友達に会うのは楽しい」「好きな授業がある」「学級みんなで協力してやり遂げ、うれしい」と答えている児童が多く、学校生活に前向きに過ごせていることが分かります。
- 地域行事やボランティア活動への参加率は県・全国平均を大きく上回っています。また、勉強やスポーツ、課外授業などで地域の大人と関わる機会がとても多くこともあり、地域や地域行事への関心の高さが見受けられます。地域と共に成長・生活していることがアンケートからも分かります。
- 授業で意見などを発表するときに、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していると答えた児童が約7割でした。コミュニケーションタイム、スピーチ・日記指導、授業での話形を使った発言などの成果が表れてきていると思います。引き続き、継続した指導により、さらに話し合い活動、自分の思いを伝え合う力を高めていきたいです。

- 約6割の児童がおうちで約1時間程度（平日）の学習習慣が身につけています。おうちでの学習はほとんどが学校での宿題であり、予習をしたり、復習をしたりする児童は少ない傾向です。
- テレビを見る時間よりもゲームを時間の方が多く、平日に2時間程度する児童が約8割と多く見られます。また、それとは反対に、「新聞を見る」「毎日読書をする」児童の割合が非常に少ない傾向であることが分かりました。テレビを見る時間やゲームをする時間などおうちのルールを決めて、計画を立てて過ごせるようにご家庭でのご協力をお願いいたします。
- 将来の夢や目標があると答えた児童は多くいますが、おうちの人と将来のことについて話すことはほとんどないと答えた児童は約9割でした。また、「失敗を恐れないで挑戦する」「自分にはよいところがある」に対して多くの児童が否定的な回答でした。学校生活での児童のがんばりを認め合い、褒め合い、互いのよさを分かち合えるように自己肯定感を高めていけるように応援・励ましをしていきます。



■□■児童質問紙 解答結果より□■□

1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学校塾も含む）		3時間以上	2～3時間	1～2時間
	篠小	0%	11.8%	47.1%
	全国	12.2%	12.4%	32.7%
1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。（学校を除く）		1～2時間	30分～1時間	10分以下
	篠小	5.9%	23.5%	47.1%
	全国	16.8%	19.7%	16.1%
1日当たりどれくらいゲームをしますか（TVゲーム、携帯ゲーム）		4時間以上	3～4時間	1時間程度
	篠小	29.4%	29.4%	17.6%
	全国	9.3%	8.3%	30.4%
テレビやゲームをする時間などのルールを家の人と決めてますか。		決めている	どちらかといえば	全くしてない
	篠小	5.9%	23.5%	35.3%
	全国	35.3%	23.0%	17.4%

